

第 2 7 回リスニング英語検定試験実施結果

(基準日：令和 3 年 1 0 月 8 日)

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

はじめに

令和3年度 第27回リスニング英語検定試験実施に際しての関係各方面の皆様方の多大なご尽力に対し、心底より感謝を致します。

また、本年度も令和2年度に続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、日程調整や受検に係る多様な業務など、検定実施までには一方ならぬ諸事情があったのではないかと拝察し、重ねて御礼を申し上げます。

こうした状況の中でも、申込者数は19,056人となり、昨年度同様、2万人は下回ったものの、次代の我が国の産業界を担って立つ生徒の成長に寄り添う、貴重な教育活動を実施できたことは誠に有為な事であったと考えます。

英語学習に関する方法は、実に様々、色々と提唱されています。

Onlineで書店を閲覧してみますと、その学習に関する方法論について説明した書籍は、既に幾つか刊行されておりまして、実際、それらに目を通してみますとわかりますように、多くの方々が異口同音にしたためておられますのが、ヒアリングの重要性です。

誠に僭越であり、殊更、申しあげるまでもないわけですが、英語を学ぶとなると「聞き取り」は極めて大切な事であるということです。

今後、生徒のキャリア教育推進においては、益々、「リスニング（意識して耳を傾ける）」の実践は重要な位置づけとなることでしょう。

以下、第27回リスニング英語検定試験の結果をまとめましたので、ここに報告いたします。

リスニング英語検定委員会

第27回リスニング英語検定試験実施要項

1. 主 催 公益社団法人全国工業高等学校長協会
2. 目 的 国際社会に貢献できる人材の育成を目指し、基礎的・基本的な工業技術英語の表現や会話のリスニング能力を向上させることを目的とする。
3. 内 容 と 程 度 英会話におけるリスニング能力を試験するもので、次の3タイプの問題で構成している。
Part 1 英文の内容に合う絵を選ぶ問題（10問）
Part 2 絵の内容に合う英文を選ぶ問題（10問）
Part 3 英文や会話文を聴いて、質問に答える問題（20問）
4. 基 準 日 令和3年10月8日（金）
試 験 期 間 令和3年10月8日（金）～10月16日（土）
※ 試験実施日を試験期間以外に定める時は、別紙の「検定試験の実施日の変更を希望する場合の処置について」に従い処置をしてください。
※ 原則として、**試験実施日を基準日より早める時は、試験問題作成・送付の関係上、試験実施日を基準日の3日前迄に設定してください。**
5. 実 施 会 場 受検を希望する学校
6. 受 検 資 格 在校生、及び会場校責任者が認めた者
7. 合 格 基 準 全て同一の問題で実施して、70点以上得点した者を合格者とし、得点により、90点以上を1級、80点以上を2級、70点以上を3級に認定する。
8. 検 定 料 900円（税込）
9. 検定実施手順 ※WEB上での「申込」・「報告」の詳細につきましては[「WEB入力手順」](#)をご確認ください。
- ①受 検 申 込 受検者を確定させ、**5月7日（金）から7月2日（金）**の間に、WEB上から申し込みをする。

※「願書・受検票」用紙を用意してありますので、必要な方は[ダウンロード](#)してご利用ください。

②検定料の納入 **7月9日（金）**までに以下の2つの方法のいずれかで送金をする。

◎**4月1日付けで学校長宛に送付した**、第27回リスニング英語検定試験用の「払込取扱票（払込料金加入者負担）」（赤色）を用いての送金（この場合に限る、送金手数料を全工協会が負担する）

※「**払込取扱票（払込料金加入者負担）」（赤色）は、再発行することはできません。**

◎以下の郵便口座または銀行口座へ学校側が送金手数料を負担した上での送金（お送りした払込取扱票の紛失や追加して送金したい時はこちら）

口座名義（各口座共通）：公益社団法人全国工業高等学校長協会

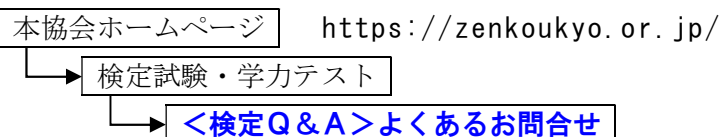
郵便口座：00160-4-96148 / 銀行口座：りそな銀行 九段支店（普）134674

※郵便局に備え付けの青色の払込取扱票（払込料金払込者負担）を用いる際は
通信欄に必ず検定名・学校番号を明記しておいてください。
※納入いただいた検定料は、いかなる理由があっても返金できません。金額を
誤って送金しないようご注意ください。
※金融機関発行の振込明細書をもって領収書に代えさせていただきます。
※検定料に係る見積書、請求書は発行しておりません。必要な場合は本実施要
項をもって各帳票の代わりとしてください。

- ③検定の実施 試験問題が**実施日の1週間前を目途に送られてくる**ので、試験問題に同封の「リスニング英語検定試験実施細則」により厳正に実施する。
- ④採点 学校ごとに定める委員会で、別に定める解答により行う。
- ⑤合否決定 学校ごとに定める委員会で審査し、当該学校長が決定する。決定後、その結果は発表しても良い。
但し、検定試験問題の漏洩予防のため試験実施後1ヶ月は問題用紙・解答用紙を受検者に返却してはならない。
- ⑥試験結果報告 **10月29日（金）**までに結果を集計し、WEB上から報告をする。
※合格者がいなかった場合は、受検者数のみ入力してご報告ください。
※合格者の名簿は、各学校で印刷し保管しておいてください。
- ⑦合格証書 合格者には11月末頃合格証書を交付する（**合格証書の氏名・生年月日は学校で記入する。合格証書印刷例**）。なお、認定日は試験結果報告期限日の**10月29日（金）**とする。
※合格証書は、到着後、直ちに部数の確認をしてください（不備・不足の場合は必ず**1ヶ月以内**にご連絡ください）。
※合格証書は速やかに記入・作成し、**必ず年度内に合格者に交付してください**（年度を越えて、合格証書の氏名や生年月日に誤りがあることが判明しても、再交付はできません）。

10. その他 ◇ 教室掲示用の文書（A4判）を同封してありますのでご利用ください。
◇ 申し込みは、学科ごとではなく学校で一括してお申し込みください。
◇ **問題用紙・問題CDは、到着後直ちに部数をご確認いただき、鍵のかかる金庫等で、漏洩等が無いよう試験開始直前まで厳重に管理してください。**
◇ 問題CDについては、別紙「リスニング英語検定問題用CDの申込について」をよくご確認ください。
◇ **検定試験実施後は問題・答案を速やかに回収し、実施日以降1ヶ月間は学校に保管するよう徹底してください。**
◇ **実施結果は全工協会WEBページに掲載いたします。**
◇ スクリプトは実施結果に掲載いたします。
◇ 合格者は、「ジュニアマイスター顕彰制度」において合格級に応じた対象得点を取得することができます。なお、本検定は複数回の受検を認めていますが、ジュニアマイスターの得点は取得した最上位級のみとなります。

11. お問い合わせ 本協会WEBサイトの「<検定Q&A>よくあるお問合せ」をご確認ください。



※「＜検定Q&A＞よくあるお問合せ」を見ても解決できない場合は、お手数ですが、本協会ホームページ上部の「[お問い合わせフォーム](#)」からお問い合わせください。

リスニング英語検定試験担当：水 野 静 佳

T E L 03-3261-1500 F A X 03-3261-2635

E-mail mizuno@zenkoukyo.or.jp

リスニング英語検定問題用CDの申込について（依頼）

このたび、リスニング英語検定実施に向けて準備を進めております。

ご承知のように、この検定は音声出力による出題ですので、受検者に良く聞こえるような機器（全校向け放送設備または教室単位CDプレーヤー等）を準備してください。

また、検定に使用する機器により必要とする検定用CDの枚数が異なってまいります。

つきましては、検定実施に際して使用される機器を考慮し、必要とする検定用CDの枚数（使用する機器毎に1枚の割合で算出願います）を、WEB上の受検申込用ページの所定欄に入力し、ご報告ください。

※ 問題CDは試験問題と一緒に送りいたします。

※ 届きましたら、直ちに正しく聴けるか（音飛び等ないか）どうかを確認してください。

※ もし、正しく再生されないようでしたら本協会の担当者までご連絡ください。

※ 確認後は、試験実施まで厳重に保管してください。

お問い合わせ

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

東京都千代田区飯田橋2-8-1

TEL 03-3261-1500

FAX 03-3261-2635

リスニング英語検定試験担当：水野 静佳

第27回リスニング英語検定試験の実施日の変更を 希望する場合の処置について

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

令和3年度第27回リスニング英語検定試験の実施にあたり、基準日より9日間の試験期間内に実施日を指定できず試験期間外への変更を希望される学校は、別紙の「実施日変更届」のご提出をお願いいたします。

申すまでもなく、検定試験は厳正に施行して初めて価値があるものです。実施日を違えて実施した結果、万一問題の漏洩等が生じますと、検定試験の根幹に係わる事態ともなりかねません。今まで以上に厳重な試験管理をお願いいたします。

学校行事等の関係で異なる日時に検定試験の実施を希望される場合は、下記に従い手続きをお願いいたします。

記

1. 基準日及び試験期間内（10月8日～10月16日）に実施する場合。

※ WEB入力手順に従い、WEBページ上から報告してください。

2. 申し込みの際に入力した実施日に変更があった場合。

※ 受検申込の期限日までは、WEB入力手順に従い処置をしてください。

※ 受検申込の期限日後は、WEB上から変更できませんので、検定担当者までご連絡ください。

3. 基準日より1日でも早く実施する場合、及び9日間の試験期間より遅れて実施する場合。

※ 当該校の校長先生より別紙書式による「実施日変更届」を提出してください（捺印の必要があるため郵送してください）。

※ 原則として、**基準日より1日でも早く実施する場合は、試験問題作成・送付の関係上、試験実施日を基準日の3日前迄に設定するようにしてください。**

また、試験日を試験期間より遅れて実施する場合は、結果報告の締め切りに必ず間に合うように試験を実施するようにしてください。

● 近隣の学校が大幅に遅れて検定試験を実施する場合も考えられますので、試験問題等については、実施日以降1ヶ月間は学校に保管するよう徹底してください。

第27回リスニング英語検定試験実施日変更届

令和3年____月____日

公益社団法人 全国工業高等学校長協会 理事長 殿

学校番号 _____

学 校 名 _____ 高等学校

校 長 名 _____ 公印

このことについて、下記のように実施日を変更したいのでお届けいたします。
なお、問題の漏洩予防等については十分に留意いたします。

記

1. 実施日について

基準日 10月8日（金）から ____月____日（____）に変更する。

2. 変更理由（簡潔に）

3. 実施日の変更が自校生徒及び近隣校の生徒におよぼす影響の予想について

リスニング英語検定試験対応
「工業英語BASIC BOOK（改訂版）」について（お知らせ）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。本協会の事業につきましては、日頃より深いご理解と温かいご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、リスニング英語検定試験対応「工業英語BASIC BOOK（改訂版）」についてご案内を申し上げます。生産現場でよく使われる基本用語・フレーズや、海外生活に必要な表現なども掲載し、実践的に工業英語を学べるよう工夫がなされています。また、付属CDには、全ページの英語が異なる速さで収録されており、第13章は実際の検定試験Part3と同形式です。なお、本協会からの直接購入特典として、本協会主催リスニング英語検定試験問題過去5年分の音声をお聴きいただけます。検定試験対策に是非ご活用ください。

リスニング英語検定試験は、この「工業英語BASIC BOOK（改訂版）」を参考にして出題されますので、ご採用くださいますようご検討の程、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 図書名等 工業英語 BASIC BOOK（改訂版）

販 売 元	公益社団法人 全国工業高等学校長協会	
販 売 価 格	会員校価格：1, 120円（税込）（※）	
形 態	A5サイズ冊子＋CD1枚	
C D 収 録 内 容	第1章～13章全文を5タイプで収録。あらゆる学習進度に対応。	
	フォルダー名	収録内容
	1_natural and slower	自然な速さの英語→遅めの英語→日本語の順
	2_natural	自然な速さの英語→日本語の順
	3_slower	遅めの英語→日本語の順
	4_all English	自然な速さの英語のみ
	5_challenge	第13章をリスニング英語検定試験Part3の形式で収録
C D 形 式	データCD（MP3形式） MP3対応CDプレイヤー及びパソコン、タブレット等で再生	
注 文 方 法	学校から本協会へ添付専用注文書をFAX（会員校価格で販売、返品不可） ※書店等を通じて注文する場合は、コロナ社が販売（通常価格1,800円＋税）	

以上

工業英語BASIC BOOK（改訂版）

【会員校専用注文書】

公益社団法人 全国工業高等学校長協会 宛

月 日

学 校 番 号		学 校 名	
所 在 地	〒		
電 話 番 号		担 当 者 所属・氏名	

下記のとおり注文します

希望があれば○をつける

☐

納品書希望

FAX 03-3261-2635

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

書 名	定価(税込)	注 文 数	合 計
工業英語 BASIC BOOK（改訂版） CD（MP3 形式）付	会員校価格 1,120 円	冊	円

* 書店に注文する場合は通常価格（1,800 円税抜）です。

《 注意 》

- ※ ご注文はFAXにてお願いいたします。
- ※ 返本は受け付けておりませんので、冊数に間違いが無いことを確認のうえご注文下さい。
- ※ この注文書にて学校から直接全工協会に問題集をお申し込みの場合、問題集送料は協会が負担いたします。
- ※ 代金の支払いは、協会から送付する赤色払込取扱票（払込手数料は協会負担）をお使い下さい。なお、銀行その他の方法による代金振込の手数料は注文者負担とさせていただきます。「振替払込請求書兼受領証」をもって領収書に代えさせていただきます。
- ※ 1 回のご注文30冊につき1冊の献本となります。
- ※ 最新情報は本協会WEBページで随時更新しております。訂正がある場合は正誤表も掲載しておりますのでご確認ください。

FAX 03-3261-2635

TEL 03-3261-1500

処 理

発送日付

／

令和3年度 第27回リスニング英語検定試験

1. 主 催 公益社団法人 全国工業高等学校長協会

2. 実 施 日 _____年_____月_____日（_____曜日）

3. 会 場 本 校

（日付・会場は各学校でご記入ください）

4. 検 定 内 容 英会話における リスニング能力 を試験するもので、次の3タイプの問題で構成している。

Part 1 英文の内容に合う絵を選ぶ問題（10問）

Part 2 絵の内容に合う英文を選ぶ問題（10問）

Part 3 英文や会話文を聞いて、質問に答える問題（20問）

※試験時間は約30分です。

5. 検 定 料 900円（税込）

6. 合 格 基 準 全て同一の問題で実施して、70点以上得点した者を合格者とし、得点により、90点以上を1級、80点以上を2級、70点以上を3級に認定する。

7. 合 格 証 書 合格者には合格証書を授与する。

8. 受検手続き 担当の先生に申込方法を確認し、指示に従う。

月 日までに

先生に申し込む。

主催者申込期限 7月2日

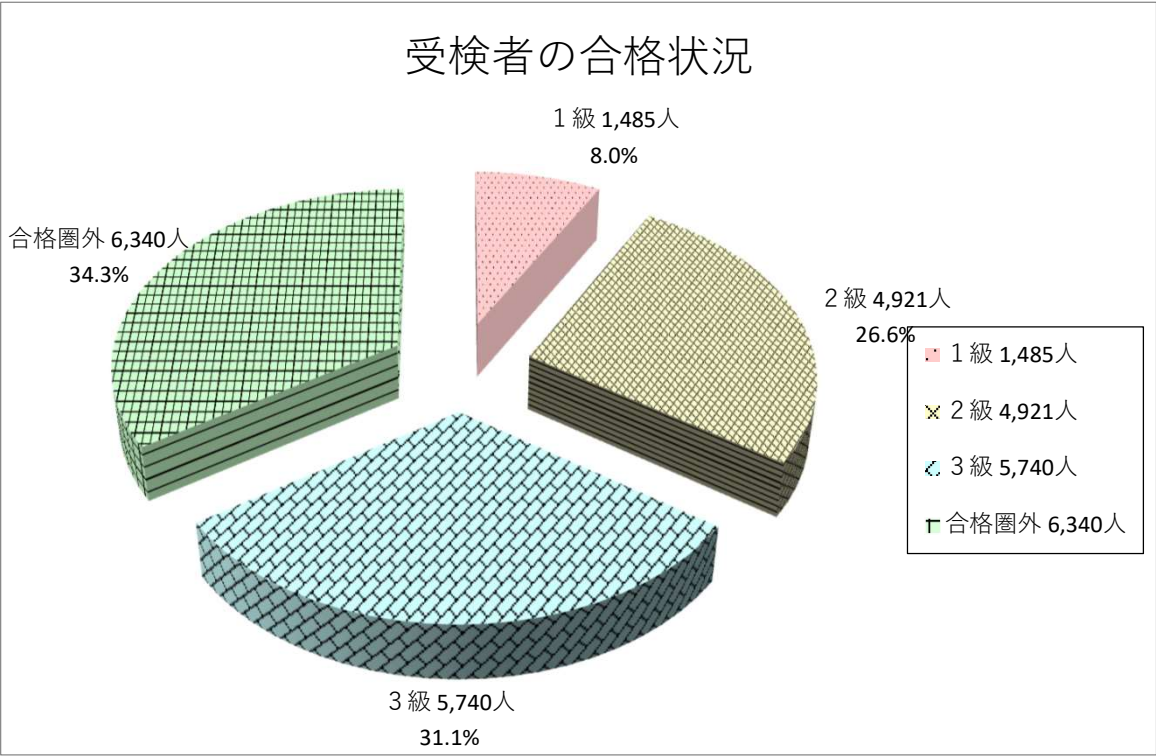
教室掲示用

第27回リスニング英語検定試験成績表

1. 実績データ
実施基準日 令和3年10月8日
申込者数 19,056名
受検者数 18,486名

2. 合格ラインと合格率

級	合格ライン	合格者数	合格率
1級	90点	1,485名	8.0%
2級	80点	4,921名	26.6%
3級	70点	5,740名	31.1%
合 計		12,146名	65.7%



年度別リスニング英語検定試験実績

回数	実施日	校数	申込者数	受検者数	合格者数 1級	合格者数 2級	合格者数 3級	合格者数 合計	合格率
施行	H06.06.07	98		22,524	1,159	2,368	9,992	13,519	60.0%
第01回	H07.05.20	96	10,846	10,673	18	87	2,138	2,243	21.0%
第02回	H08.05.18	92	8,782	8,641	181	709	4,355	5,245	60.7%
第03回	H09.10.04	107	9,498	9,082	468	1,237	5,173	6,878	75.7%
第04回	H10.10.03	97	8,920	8,550	244	892	5,277	6,413	75.0%
第05回	H11.10.02	100	8,955	8,552	18	111	2,537	2,666	31.2%
第06回	H12.10.07	91	7,847	7,435	155	789	4,182	5,126	68.9%
第07回	H13.10.06	86	7,889	7,457	32	281	3,709	4,022	53.9%
第08回	H14.10.05	88	7,507	7,213	51	298	2,921	3,270	45.3%
第09回	H15.10.04	90	7,799	7,599	10	50	2,347	2,407	31.7%
第10回	H16.10.02	83	6,909	6,587	466	2,127	2,254	4,847	73.6%
第11回	H17.09.30	79	7,724	7,449	77	824	2,267	3,168	42.5%
第12回	H18.10.06	89	8,649	8,396	282	1,275	2,408	3,965	47.2%
第13回	H19.10.05	103	10,677	10,379	355	2,075	3,280	5,710	55.0%
第14回	H20.10.10	102	11,319	11,032	66	570	2,350	2,986	27.1%
第15回	H21.10.09	114	12,459	12,070	489	2,812	4,804	8,105	67.1%
第16回	H22.10.08	127	13,857	13,562	164	1,376	3,835	5,375	39.6%
第17回	H23.10.14	129	15,271	14,935	602	3,616	5,371	9,589	64.2%
第18回	H24.10.12	152	19,205	18,904	4,945	6,747	4,042	15,734	83.2%
第19回	H25.10.11	171	22,774	21,228	238	1,986	6,053	8,277	39.0%
第20回	H26.10.10	176	24,905	24,526	1,156	5,578	7,950	14,684	59.9%
第22回	H28.10.14	182	24,415	23,958	657	4,677	8,605	13,939	58.2%
第23回	H29.10.13	198	23,856	23,486	1,240	6,930	8,065	16,235	69.1%
第24回	H30.10.12	190	22,416	22,047	221	1,640	4,588	6,449	29.3%
第25回	R01.10.11	178	20,801	20,408	1,463	4,734	5,552	11,749	57.6%
第26回	R02.10.09	177	19,778	19,390	384	2,017	4,960	7,361	38.0%
第27回	R03.10.08	176	19,056	18,486	1,485	4,921	5,740	12,146	65.7%

第27回リスニング英語検定試験成績表

都道府県	学校数	申込者数	受検者数	合格者数 1級	合格者数 2級	合格者数 3級	合格者数 合計	合格率
北海道	8	617	579	57	181	182	420	72.5%
青森	6	413	406	56	156	126	338	83.3%
岩手	6	486	476	15	118	154	287	60.3%
宮城	2	50	50	6	21	16	43	86.0%
秋田	6	659	655	16	109	222	347	53.0%
山形	4	216	214	12	36	61	109	50.9%
福島	7	1,048	1,009	100	328	345	773	76.6%
茨城	7	965	946	62	242	275	579	61.2%
栃木	2	135	127	4	23	51	78	61.4%
群馬	1	236	233	41	92	65	198	85.0%
埼玉	3	59	58	5	17	23	45	77.6%
千葉	—	—	—	—	—	—	—	—
東京	5	295	288	12	47	77	136	47.2%
神奈川	1	7	7	1	1	4	6	85.7%
山梨	1	28	25	2	6	13	21	84.0%
新潟	2	257	252	7	77	79	163	64.7%
長野	1	34	34	1	3	6	10	29.4%
富山	2	429	421	42	124	122	288	68.4%
石川	1	119	115	11	31	44	86	74.8%
福井	1	114	113	5	31	35	71	62.8%
静岡	2	83	81	16	41	17	74	91.4%
愛知	20	2,288	2,232	230	677	685	1,592	71.3%
岐阜	5	269	260	26	82	77	185	71.2%
三重	2	120	118	9	38	35	82	69.5%
滋賀	2	35	34	10	9	11	30	88.2%
京都	2	96	89	11	29	29	69	77.5%
大阪	5	116	112	7	33	26	66	58.9%
兵庫	5	576	553	30	149	206	385	69.6%
奈良	—	—	—	—	—	—	—	—
和歌山	1	13	11	4	4	2	10	90.9%
鳥取	3	231	219	15	64	69	148	67.6%
島根	3	71	71	4	11	23	38	53.5%
岡山	6	1,074	1,043	109	307	332	748	71.7%
広島	5	904	893	27	155	279	461	51.6%
山口	4	314	314	25	86	99	210	66.9%
徳島	1	35	35	2	5	10	17	48.6%
香川	2	77	76	5	23	30	58	76.3%
愛媛	3	77	77	14	31	24	69	89.6%
高知	1	54	54	6	16	19	41	75.9%
福岡	5	1,183	1,139	43	224	354	621	54.5%
佐賀	1	156	151	2	20	34	56	37.1%
長崎	6	1,202	1,169	182	383	315	880	75.3%
熊本	10	2,083	1,999	125	442	627	1,194	59.7%
大分	3	55	55	4	12	22	38	69.1%
宮崎	3	192	190	15	50	62	127	66.8%
鹿児島	10	1,585	1,503	109	387	453	949	63.1%
沖縄	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	176	19,056	18,486	1,485	4,921	5,740	12,146	65.7%

おわりに

第 27 回リスニング英語検定試験は、参加校数 176 校、受検者数 18,486 名となりました。本委員会では合格率を 1 級 5 %、2 級 20 %、3 級 35 %、合計 60 %を目途に問題を作成しており、合格基準は 1 級 90 点、2 級 80 点、3 級 70 点としています。

今回の合格者数と合格率は 1 級 1,485 名 (8.0 %)、2 級 4,921 名 (26.6 %)、3 級 5,740 名 (31.1 %)、合格者総数 12,146 名 (65.7 %)となり、結果、本委員会が目途とした値を上回る結果となりました。

手元にある資料を基に考察を行います。対象が全数ではなく、サンプル抽出した解答例であることから、全受検者の傾向を如実に表すものではないことをご了承いただき、参考データとしてご覧ください。

各パートの正答率は、P a r t 1 69 %、P a r t 2 70 %、P a r t 3 65 %となりました。全てのパートにおいて、7 割近くの正答率となっており、先生方のご指導の成果が表れているものと考えます。

正答率の低かった問題について考察します。

P a r t 1 について、問 10 の正答率 17 %と際だって低い値となりました。

「This shape has right angles. この図形には、直角があります。」という文章ですが、b の triangle (三角形) と答えた受検者が 56 %と比較的多数となりました。right angles と triangle の聞き違いではないかと推測されます。確かに聞き違い易い単語ですが、triangle という単語では文章が成立しないことに気付いていたならば、正答できていたと思われます。

P a r t 3 について、問 2 と問 16 の正答率が低い傾向にありました。

問 2 については正答率 18 %となりました。「工業高校の電子科を卒業し、大学でさらに専門的な知識を学び、それから就職した。」という内容でしたが、最後の部分の「就職した」の部分のみを聞き取って解答した受検者が多数いたのではと推測され、そのように誤答する受検者が 70 %となりました。

問 16 については、正答率が 19 %となりました。「会話した時間は 1 時間で、終わったときは午後 3 時となっていた。」という内容でした。何時に会話が始まったかを問う出題で、文章内に正解となる単語が含まれておらず、b の午後 3 時と誤答する受検者が 74 %となりました。今回、正答率の低かった問題は、単語のみを聞き取るのではなく文章として理解しなければならぬ問題が多く、聞き取る力の向上のためにも、僭越ながら、より英語に親しんでいただけたらと考えます。

最後となりましたが、令和 3 年度 第 27 回リスニング英語検定試験が、皆様の御支援により、終了しましたことに御礼を申しあげるとともに、本検定が工業科で学ぶ生徒たちにとって、一層、有意義な学びの機会となりますよう精進してまいりますことから、今後とも、積極的にご活用くださいますようお願い致します。

リスニング英語検定委員会

第27回リスニング英語検定試験

実施細則・試験問題・スクリプト・解答

第27回リスニング英語検定試験実施細則

1. 主 催 公益社団法人全国工業高等学校長協会
2. 趣 旨 国際社会に貢献できる人材の育成を目指し、基礎的・基本的な工業技術英語の表現や会話のリスニング能力を向上させることを目的とする。
3. 基 準 日 令和3年10月8日（金） 試験時間約30分
試 験 期 間 令和3年10月8日（金）～10月16日（土）
試験実施日を基準日以外に定める時は、案内文書に同封した「検定試験の実施日の変更を希望する場合の処置について」に従い処理をすること。
4. 採 点 学校ごとに定める委員会で、別に定める解答により行う。
5. 合 格 の 基 準 70点以上得点した者を合格として、90点以上を1級、80点以上を2級、70点以上を3級に認定する。
採 点 上 の 注 意 **2回以上採点を確認すること。**
6. 合 格 の 決 定 学校ごとに定める委員会で審査し、当核学校長が可否を決定する。決定後結果を発表しても良い（問題・答案の返却は1ヵ月後を目途として行う）。
7. 合 格 証 書 交 付 合格者には合格証書を交付する。実施校は別に定める**各種検定試験WEB入力手順に従い令和3年10月29日（金）までにWEB上で報告すること**。これにより、11月末頃主催者から合格証書が実施校へ送付されてくる。
(参考に、**本検定用の「WEB報告の概略」を同封しております。**)
8. 合 格 証 書 の 記 入 合格証書の氏名・生年月日は、学校が記入すること。合格証書認定年月日、実施回数については記入してある。
9. 試 験 問 題 の 処 理 **試験問題の漏洩を防ぐため、問題・答案の返却は1ヵ月後を目途として行うこと。**
10. 試験実施上の注意
 - ① 試験問題は表紙を上にして配付すること。
 - ② 試験開始から終了まで全て問題CDの放送によって指示される。
 - ③ 解答は問題用紙に記入させても、直接解答用紙に記入させてもどちらでもよいものとする。尚、問題用紙に記入させた場合は、試験終了直後に、解答用紙に書き写す時間を与えること。
※ ③は、CDの放送による指示は特にないので、どちらにするのかを必ず試験開始前に受検者全員へ伝えておくこと。
11. そ の 他 不明の点は下記にお問い合わせください。
公益社団法人 全国工業高等学校長協会
TEL 03-3261-1500
FAX 03-3261-2635
E-mail mizuno@zenkoukyo.or.jp
リスニング英語検定担当 水野静佳

第27回

リスニング英語検定試験問題

(問題・解答用紙)

注 意 事 項

1. 解答はすべてCDの指示にしたがって行ってください。試験時間はおよそ30分です。途中休憩はありません。
2. 問題用紙と解答用紙は別になっています。
3. 問題はPart1、Part2、Part3に分かれており、Part1、Part2には各10問、Part3には20問あります。
4. 印刷不鮮明のところ以外は、CDの内容、問題についての質問はできません。
5. 問題用紙、解答用紙の決められた欄に、科・学年・組・受検番号・氏名を記入してください。
6. 問題用紙、解答用紙の両方とも提出してください。

科		学年・組		受検番号		氏名	
---	--	------	--	------	--	----	--

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

Part 1

Part 1 は、英文の内容に合う絵を選ぶ問題です。

問題は全部で10問あります。

問題番号の後に、短い英文が少し間をおいて、続けて2回読まれます。

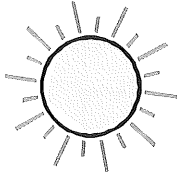
問題番号のところに、3つの絵が印刷されていますので、英文の内容に合うと思う絵の記号を1つだけ○で囲んでください。

それでは始めます。

Part 1 の問題

1.

(a)



(b)



(c)

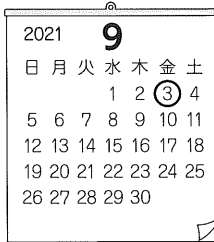


2.

(a)



(b)

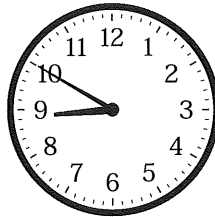


(c)

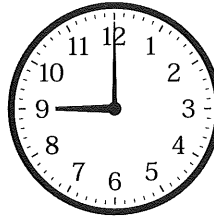


3.

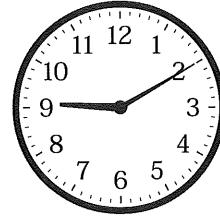
(a)



(b)

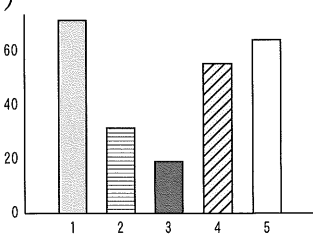


(c)

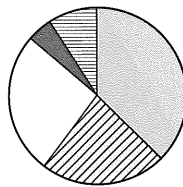


4.

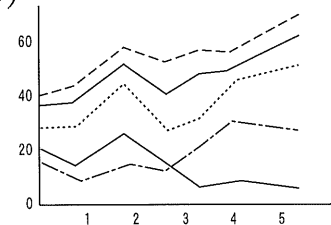
(a)



(b)

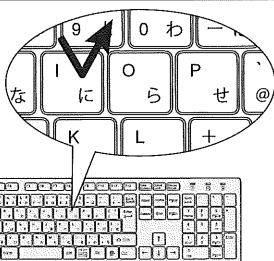


(c)

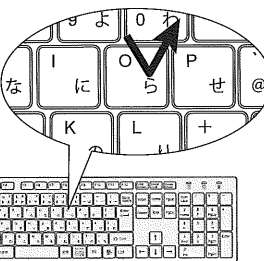


5.

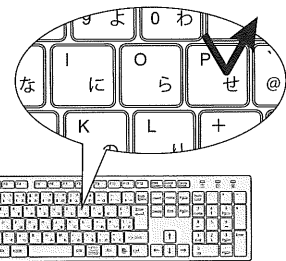
(a)



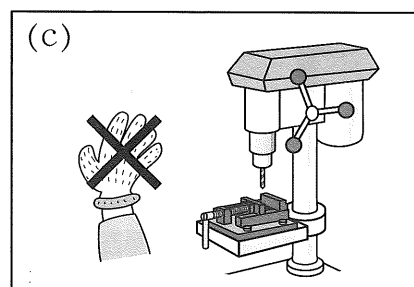
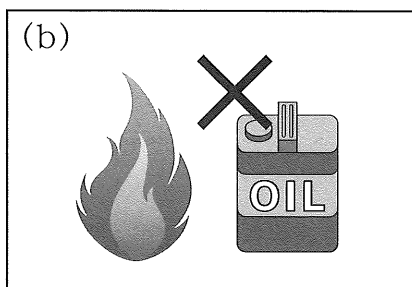
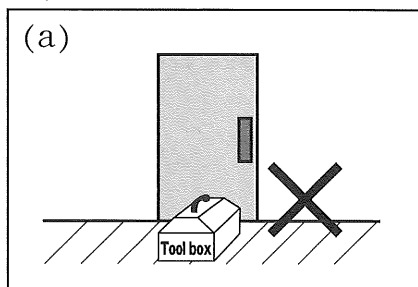
(b)



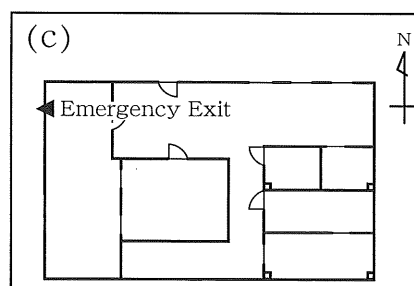
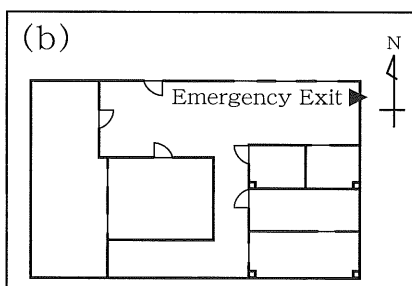
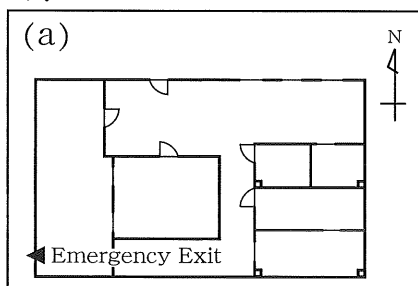
(c)



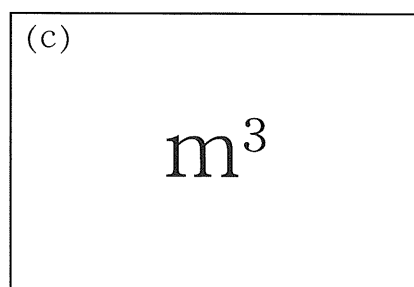
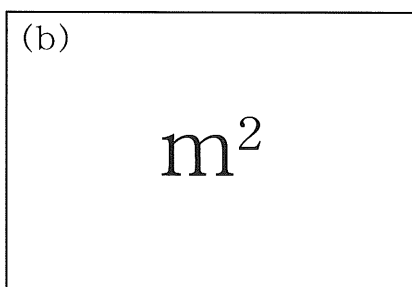
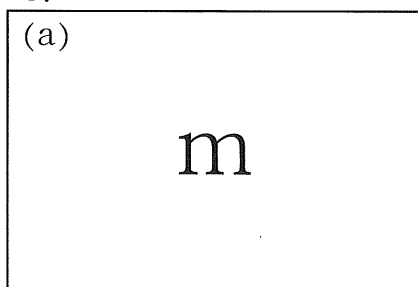
6.



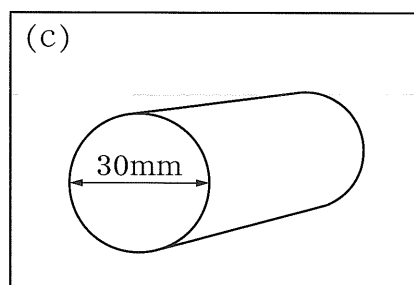
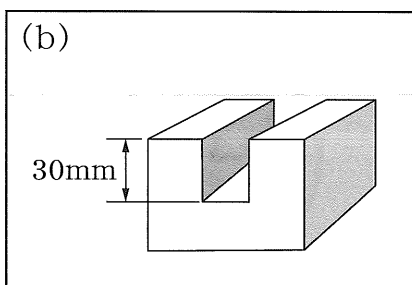
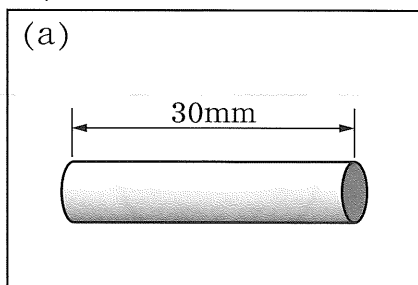
7.



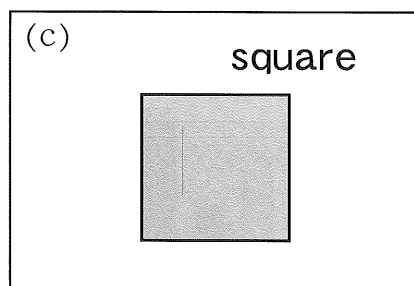
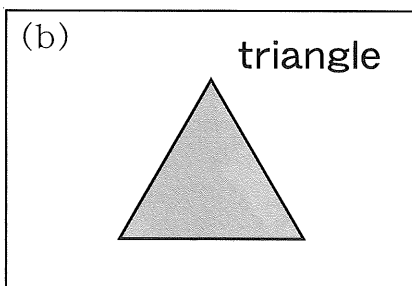
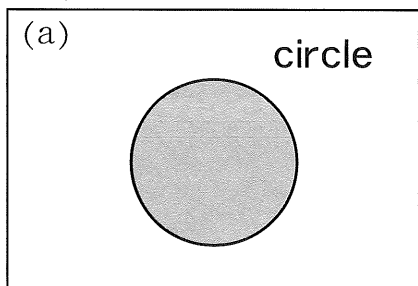
8.



9.



10.



以上で、**Part 1** を終わります。

Part 2

Part 2 は、絵の内容に合う英文を選ぶ問題です。

問題は全部で10問あります。

問題番号の後に、(a)、(b)、(c) の3つの英文が少し間をおいて、2回読まれます。((a)、(b)、(c)、(a)、(b)、(c)の順)

問題番号のところに、(a)、(b)、(c)の記号が印刷されていますので、絵の内容に合うと思う記号を1つだけ○で囲んで下さい。

それでは始めます。

Part 2 の問題

1.

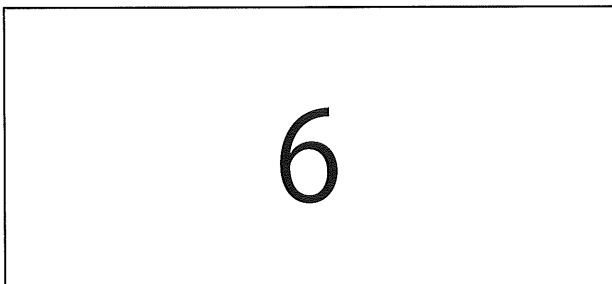


(a)

(b)

(c)

2.

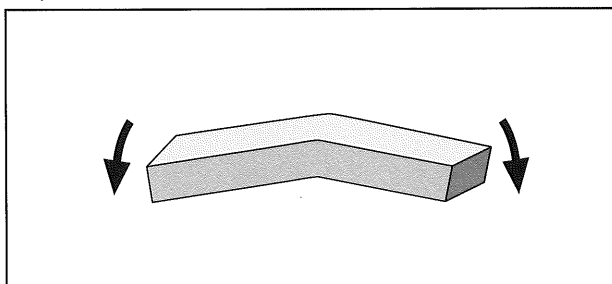


(a)

(b)

(c)

3.

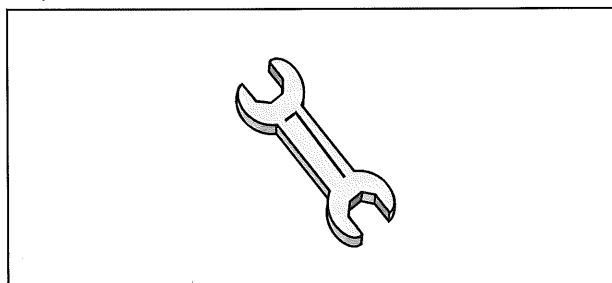


(a)

(b)

(c)

4.

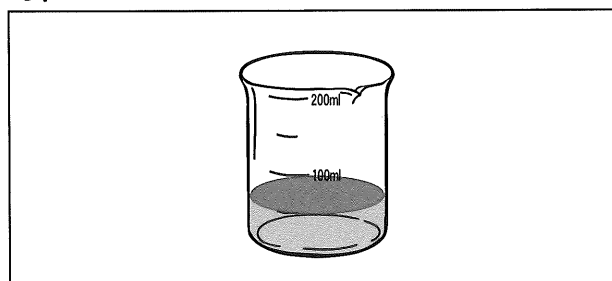


(a)

(b)

(c)

5.

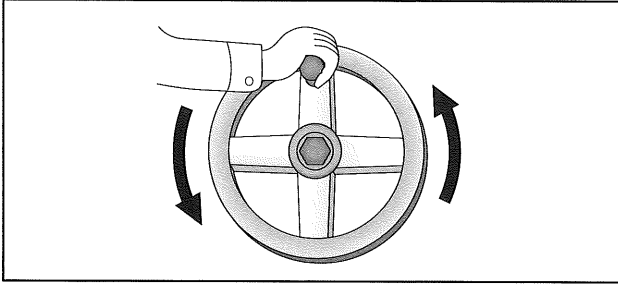


(a)

(b)

(c)

6.

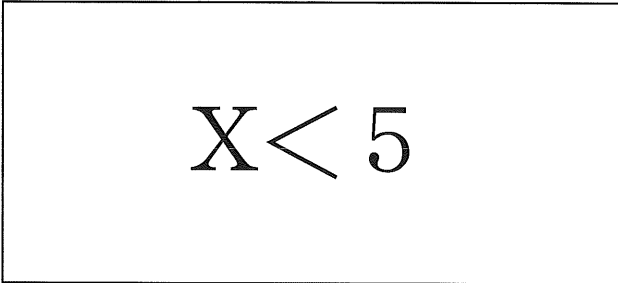


(a)

(b)

(c)

7.

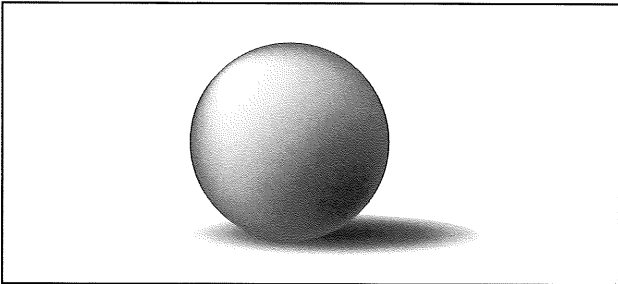


(a)

(b)

(c)

8.



(a)

(b)

(c)

9.

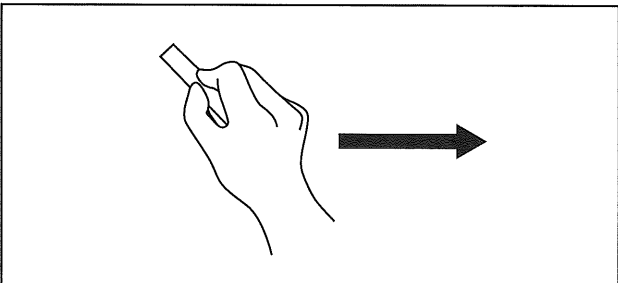


(a)

(b)

(c)

10.



(a)

(b)

(c)

以上で、**Part 2** を終わります。

Part 3

Part 3 は、英文を聞いて、質問に答える問題です。

A～Jまでの10の場面があります。1つの場面についての質問は2つずつです。

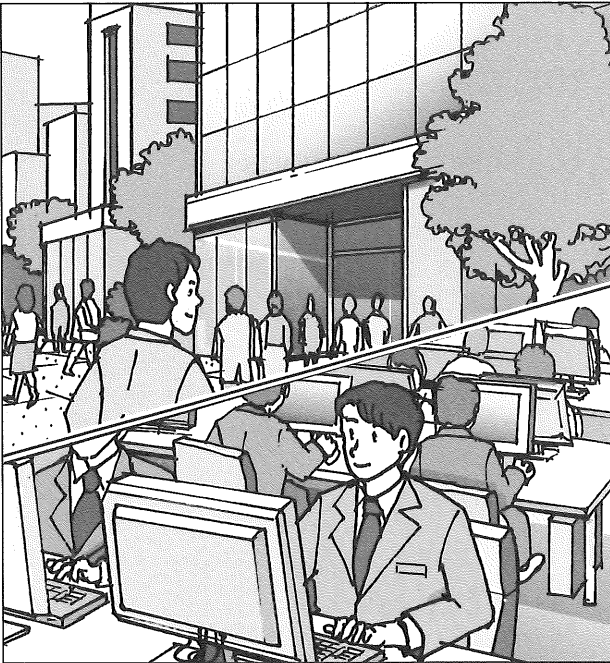
それぞれ2回読めます。(英文、質問、英文、質問の順)

質問の答えとして、(a)、(b)、(c)の3つが印刷されていますので、正しいと思うものを1つだけ選んで、その記号を○で囲んでください。

それでは始めます。

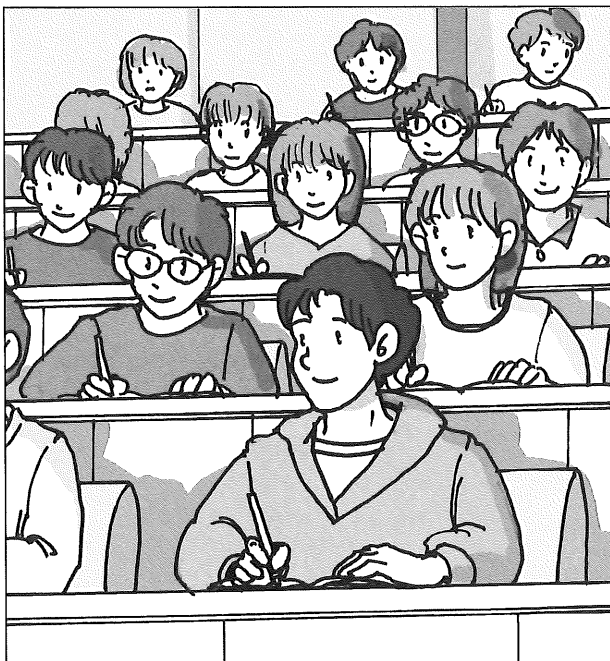
Part 3 の問題

A



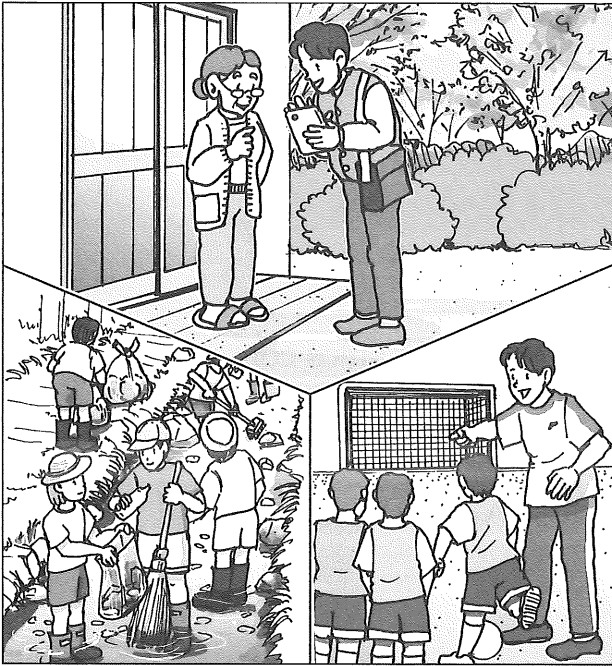
1. (a) A mechanics course
(b) A civil engineering course
(c) An electronics course
2. (a) He started to work.
(b) He went on to the next stage of education.
(c) He was not able to decide.

B



3. (a) 4 years
(b) 5 years
(c) 6 years
4. (a) The table tennis club
(b) The volleyball club
(c) The tennis club

C



5. (a) Due to a strong wind
(b) Due to a heavy snow
(c) Due to a heavy rain

6. (a) Visited the elderly's houses
(b) Cleaned
(c) Instructed sports

D



7. (a) Voice call
(b) Video communication
(c) Mailing

8. (a) A smartphone
(b) A tablet
(c) A laptop

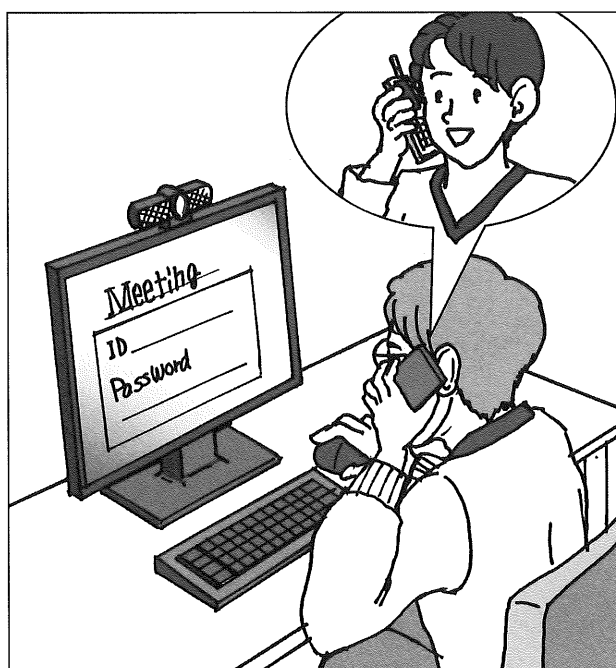
E



9. (a) Ms. Saito's daughter
(b) Ms. Saito's son
(c) Ms. Saito's grandson

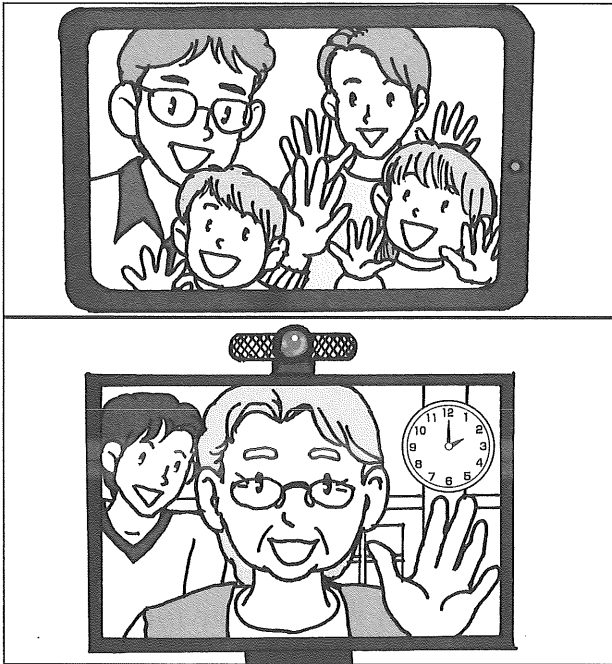
10. (a) She wanted them to come to see her.
(b) She wanted them to live with her.
(c) She wanted them to talk with her while showing their faces.

F



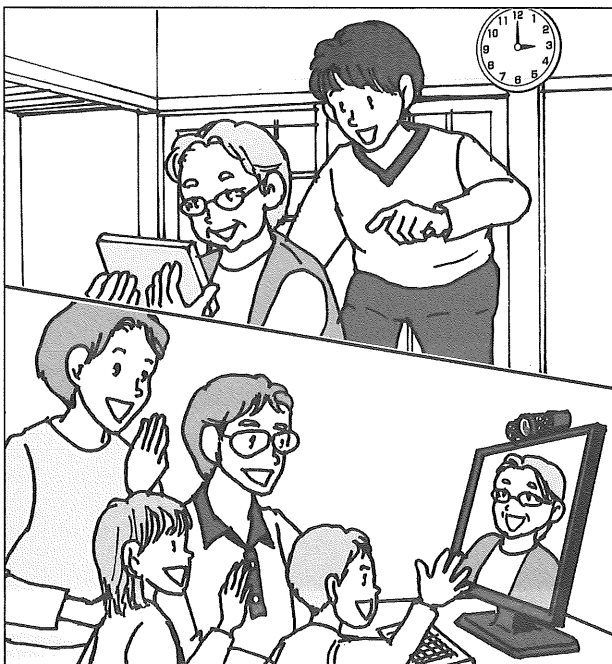
11. (a) He installed a web meeting app.
(b) He updated the OS.
(c) He added a plugin to the browser.
12. (a) L
(b) O
(c) R

G



13. (a) There was no sound.
 (b) They couldn't see anything on their screens.
 (c) They were communicating with someone unknown to them.
14. (a) The microphone was not connected to the tablet.
 (b) The microphone on the PC was off.
 (c) The microphone on the smartphone was out of order.

H



15. (a) 30 minutes
 (b) An hour
 (c) An hour and a half
16. (a) 2 p.m.
 (b) 3 p.m.
 (c) 4 p.m.

I



17. (a) Uneasy and lonely

(b) Relaxed but lonely

(c) Relieved and moved

18. (a) That she could use a smartphone for video communication

(b) The meeting ID and password

(c) That Hayato would start to work at a new company

J



19. (a) 13

(b) 30

(c) 33

20. (a) You are welcome.

(b) Be careful.

(c) Thank you.

以上で、リスニング英語検定を終わります。問題用紙と解答用紙を両方とも提出してください。

第27回

リスニング英語検定解答用紙

[解答方法]：各問題の a、b、c のうち、一つだけ選んで○で囲んでください。
※太枠内には記入しないでください。

Part 1 (各 2 点)		Part 2 (各 2 点)		Part 3 (各 3 点)	
問題番号	解答欄	問題番号	解答欄	問題番号	解答欄
1	a b c	1	a b c	1	a b c
2	a b c	2	a b c	2	a b c
3	a b c	3	a b c	3	a b c
4	a b c	4	a b c	4	a b c
5	a b c	5	a b c	5	a b c
6	a b c	6	a b c	6	a b c
7	a b c	7	a b c	7	a b c
8	a b c	8	a b c	8	a b c
9	a b c	9	a b c	9	a b c
10	a b c	10	a b c	10	a b c
Part 1 得 点		Part 2 得 点		11	a b c
				12	a b c
				13	a b c
				14	a b c
				15	a b c
				16	a b c
				17	a b c
				18	a b c
				19	a b c
				20	a b c
				Part 3 得 点	

科		学年・組		受検番号		氏名	
---	--	------	--	------	--	----	--

得点		合否及び 合格の級	合 否	級
----	--	--------------	--------	---

第 27 回リスニング英語検定問題 スクリプト

令和 3 年

Part One

No. 1

It's cloudy today.

No. 2

The deadline for the parts is September 3rd.

No. 3

The meeting started at nine ten.

No. 4

This graph is a bar graph.

No. 5

Press the 'P' key on the keyboard.

No. 6

Don't put anything in front of the door.

No. 7

The emergency exit is in the northeast.

No. 8

This is a unit of length.

No. 9

The diameter of this material is 30mm.

No. 10

This shape has right angles.

Part Two

No. 1

- (a) Put on gloves.
- (b) Put on safety glasses.
- (c) Put on a face mask.

No. 2

- (a) Three plus three makes this number.
- (b) Three divided by three makes this number.
- (c) Three minus three makes this number.

No. 3

- (a) This action is pulling.
- (b) This action is twisting.
- (c) This action is bending.

No. 4

- (a) Use this tool when you make holes.
- (b) Use this tool when you hit nails.
- (c) Use this tool when you loosen nuts.

No. 5

- (a) This beaker contains 50ml of liquid.
- (b) This beaker contains 100ml of liquid.
- (c) This beaker contains 200ml of liquid.

No. 6

- (a) Turn the handle clockwise.
- (b) Turn the handle counter-clockwise.
- (c) Pull and detach the handle.

No. 7

- (a) X is greater than 5.
- (b) X is equal to 5.
- (c) X is less than 5.

No. 8

- (a) The shape of the material is a cube.
- (b) The shape of the material is a globe.
- (c) The shape of the material is a cone.

No. 9

- (a) He has two pairs of radio pincers in his hands.
- (b) He has a radio in his hand.
- (c) He has a pair of radio pincers in his hand.

No. 10

- (a) Move your hand horizontally.
- (b) Move your hand vertically.
- (c) Move your hand in a circle.

Part Three

A

Hayato is an engineer working at a telecommunications company. Hayato graduated from an electronics course at a high school, went on to a university to get more technical knowledge, and then started to work.

Question 1: What course did Hayato study in high school?

Question 2: What did Hayato do after graduating from high school?

B

During his 4 years of university life, Hayato belonged to the tennis club and played an active role. He also enjoyed taking part in volunteer activities. Among these activities, looking after the elderly had the greatest influence on his later life.

Question 3: For how many years was Hayato a university student?

Question 4: What club did Hayato belong to in university?

C

One day in winter, due to a heavy snow, the supply of daily necessities stopped for a long period of time. At that time, Hayato helped out as a volunteer. The volunteers visited the houses of the elderly living alone, checked if they were doing okay, and helped to supply daily necessities.

Question 5: Why did the supply of daily necessities stop?

Question 6: What did Hayato do as a volunteer when the supply of daily necessities stopped?

D

One day, Hayato visited Ms. Saito's house. Hayato asked her if she was having any trouble or not. She said that she wanted to talk with her son and his family, who live far away, while seeing their faces. Ms. Saito's cellphone only had a voice call and a mail function. So, they decided to try video communication using Hayato's tablet.

Question 7: What function did Ms. Saito's cellphone NOT have?

Question 8: What kind of device of Hayato's did they try?

E

First, Hayato tried calling Ms. Saito's son, Keisuke, with her cellphone.

Hayato: "Hello. May I speak to Keisuke, please?"

Keisuke: "This is Keisuke."

Hayato: "This is Kobayashi Hayato, a volunteer. Your mother wants to talk with you guys while seeing your faces. Do you have a PC or a smartphone?"

Keisuke: "I am talking on my smartphone now. We also have a PC with a web camera."

Question 9: Who did Hayato talk to with Ms. Saito's cellphone?

Question 10: What did Ms. Saito want her son and his family to do?

F

The conversation continues.

Hayato: "Ok, Keisuke. Let's install a web meeting app on your PC and talk."

Hayato explained the procedure in detail. Starting the app, Keisuke asked a question.

Keisuke: "The screen requires a meeting ID and a password, what should I do?"

Hayato: "I'll tell you them now, so please enter them. The first letter of the meeting ID is capital R as in Romeo."

Question 11: What did Keisuke set up on his PC?

Question 12: What was the first letter of the meeting ID?

G

After following Hayato's instructions, the web meeting app started to work. The moment the faces of the whole family appeared on each other's screens, everyone smiled. But, there was no sound. Everyone tried to communicate with gestures somehow. The cause of the trouble was that the microphone on the PC was off.

Question 13: What was the trouble?

Question 14: What was the cause of the trouble?

H

The trouble was fixed, and Ms. Saito chatted about various things with Keisuke and his family. They chatted for an hour and it was already 3 p.m. when they had finished talking.

Question 15: How long did Ms. Saito chat with Keisuke and his family?

Question 16: What time did they start their conversation?

I

Ms. Saito seemed to feel relieved and moved to see their cheerful faces. Hayato told Ms. Saito that she could use a smartphone to talk with them.

Question 17: How did Ms. Saito feel when she saw everyone doing fine on the screen?

Question 18: What did Hayato tell Ms. Saito?

J

Among the volunteer activities Hayato did, he visited 13 elderly people. He was happy when they said "Thank you." and he himself felt happy to have been helpful. Because of this experience, Hayato thought that he would like to have a job which makes people happy.

Question 19: How many elderly people did Hayato visit?

Question 20: What did the elderly people say to Hayato when he finished visiting them?

第27回

リスニング英語検定解答用紙

[解答方法]：各問題のa、b、cのうち、一つだけ選んで○で囲んでください。
※太枠内には記入しないでください。

Part 1 (各2点)		Part 2 (各2点)		Part 3 (各3点)	
問題番号	解答欄	問題番号	解答欄	問題番号	解答欄
1	a (b) c	1	a (b) c	1	a b (c)
2	a (b) c	2	(a) b c	2	a (b) c
3	a b (c)	3	a b (c)	3	(a) b c
4	(a) b c	4	a b (c)	4	a b (c)
5	a b (c)	5	(a) b c	5	a (b) c
6	(a) b c	6	a (b) c	6	(a) b c
7	a (b) c	7	a b (c)	7	a (b) c
8	(a) b c	8	a (b) c	8	a (b) c
9	a b (c)	9	a b (c)	9	a (b) c
10	a b (c)	10	(a) b c	10	a b (c)
Part 1 得点		Part 2 得点		11	(a) b c
				12	a b (c)
				13	(a) b c
				14	a (b) c
				15	a (b) c
				16	(a) b c
				17	a b (c)
				18	(a) b c
				19	(a) b c
				20	a b (c)
				Part 3 得点	

科		学年・組		受検番号		氏名	
---	--	------	--	------	--	----	--

得点		合否及び 合格の級		合 否		級
----	--	--------------	--	--------	--	---